

福岡県感染症発生動向調査感染症週報

令和4年第39週（令和4年9月26日～令和4年10月2日）

福岡県感染症情報センター

■ コメント

- ・今週は、県内で1例目となるチクングニア熱の報告がありました。チクングニア熱は、ウイルスを持つ蚊に刺されることで感染し、2～12日の潜伏期間の後、発熱、関節痛、発疹等の症状が現れます。かつては、アジア、アフリカの熱帯・亜熱帯地域で流行していましたが、近年は中南米にも流行が広がっており、今も拡大を続けています。ワクチンや治療薬がないため、流行地ではできるだけ肌の露出を避け、虫よけスプレーを使うなど、蚊に刺されないように注意することが大切です。
- ・福岡県感染症情報ホームページ(http://www.fihe.s.pref.fukuoka.jp/~idsc_fukuoka/)では、感染症発生情報、病原体検出情報などがご覧になれます。

■ 全数把握疾患報告

病名	福岡県		全国（前週）	
	報告数	累積報告数	報告数	累積報告数
結核	9	558	141	10,553
腸管出血性大腸菌感染症	5	174	63	2,481
A型肝炎	1	5	0	57
チクングニア熱	1	1	0	4
デング熱	1	7	5	52
レジオネラ症	1	52	40	1,544
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	2	69	14	1,287
後天性免疫不全症候群	2	47	4	625
梅毒	10	380	104	8,970
百日咳	1	9	5	356

※新型コロナウイルス感染症の最新の発生状況等は別紙をご覧ください。

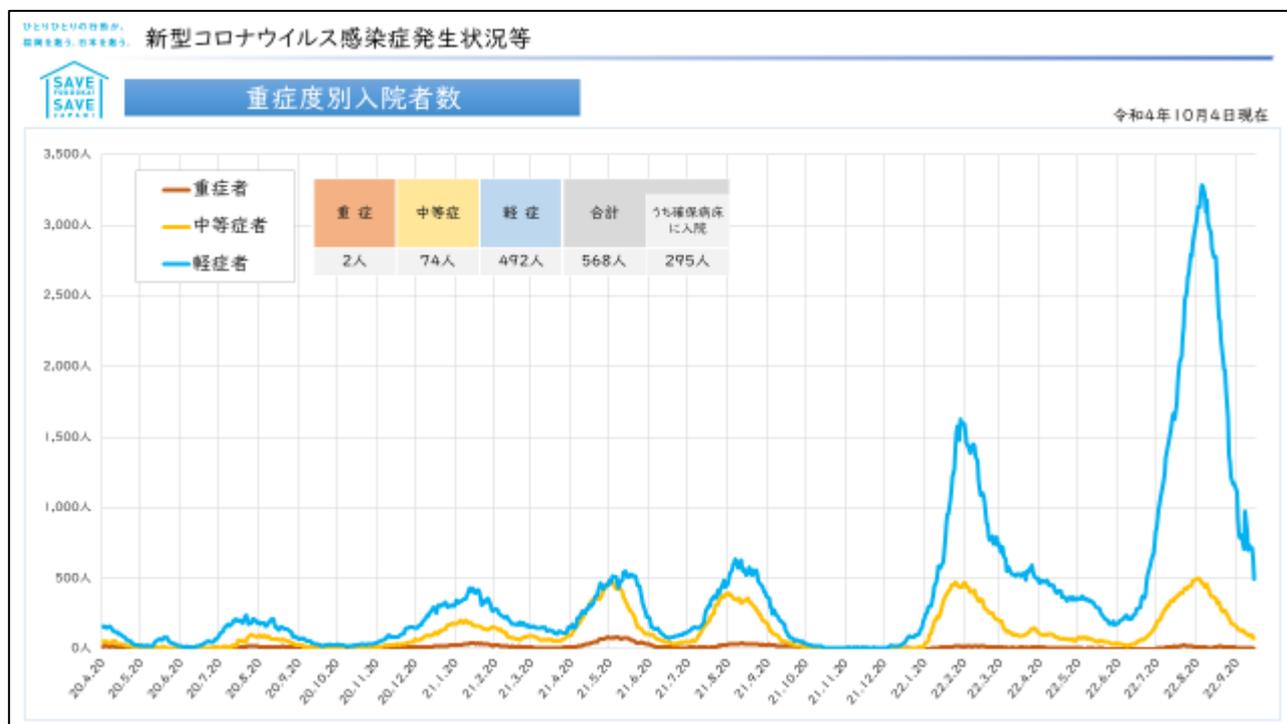
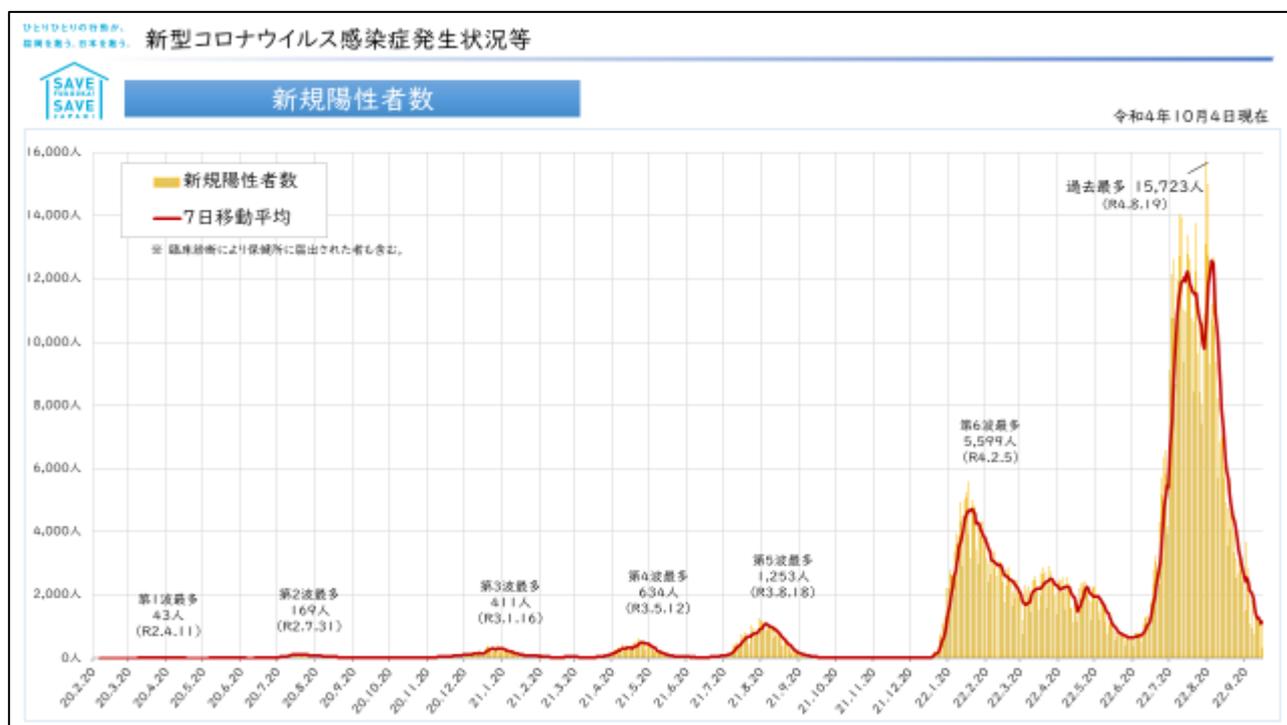
■ 定点把握疾患報告数

■：警報レベル

■：注意報レベル

病名	福岡県			全国（前週）	
	報告数	定点当たり	前週比	報告数	定点当たり
インフルエンザ	1	0.01	0.20	78	0.02
RSウイルス感染症	189	1.58	0.93	3,891	1.24
咽頭結膜熱	12	0.10	1.71	137	0.04
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	119	0.99	1.14	806	0.26
感染性胃腸炎	359	2.99	1.08	5,156	1.64
水痘	8	0.07	0.80	138	0.04
手足口病	175	1.46	0.93	7,102	2.26
伝染性紅斑	1	0.01	-	34	0.01
突発性発しん	46	0.38	0.90	700	0.22
ヘルパンギーナ	86	0.72	0.99	1,346	0.43
流行性耳下腺炎	3	0.03	0.75	93	0.03
急性出血性結膜炎	0	0.00	-	4	0.01
流行性角結膜炎	2	0.08	1.00	129	0.19
細菌性髄膜炎	1	0.07	-	3	0.01
無菌性髄膜炎	0	0.00	-	8	0.02
マイコプラズマ肺炎	0	0.00	-	5	0.01
クラミジア肺炎	0	0.00	-	2	0.00
感染性胃腸炎（ロタウイルス）	0	0.00	-	1	0.00

○県内における新型コロナウイルス感染症の発生状況等について



・福岡県では、下記のホームページにて随時、発生状況や感染予防策などの情報提供を行っています。

◇新型コロナウイルス感染症ポータルページ

<https://www.pref.fukuoka.lg.jp/contents/covid-19-portal.html>